

日本癌学会理事長殿

当会は、行政及び医療関係機関等をはじめ、広く国民に臨床検査の重要性の理解を求め、その適正な活用を促進し、国民の健康増進に寄与することを目的とした活動を行っております任意団体でございます。現在、臨床検査に関わる学会（日本臨床検査医学会）、職能団体（日本臨床検査専門医会、日本臨床衛生検査技師会）、業界団体（日本衛生検査所協会、日本臨床検査薬協会）の5団体が会員となっております。当会の医療政策委員会の下にある「ゲノム検査小委員会」では、がんの病理組織を試料とした次世代シーケンサーを用いたがん遺伝子パネル検査の品質・精度確保についての議論を重ね、「がん遺伝子パネル検査の品質・精度の確保に関する基本的考え方（第1.0版）」を発行するに至りました。

貴学会におかれましても本領域に関した研究・業務に従事される会員を擁することから広く会員各位皆様からご意見を賜りたく、意見募集の情報をお知らせ頂きますようお願い申し上げます。同封させていただきます「がん遺伝子パネル検査の品質・精度の確保に関する基本的考え方(第1.0版)」ならびに「意見募集について」は当会ホームページ(www.jpclt.org)上に掲載しております。

ご多用の折、誠に恐れ入りますがよろしくご高配のほどお願い申し上げます。

平成30年12月5日

臨床検査振興協議会 医療政策委員会

ゲノム検査に関する小委員会委員長 前川 真人

臨床検査振興協議会 理事長 矢富 裕

